

この度はユニフレーム製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

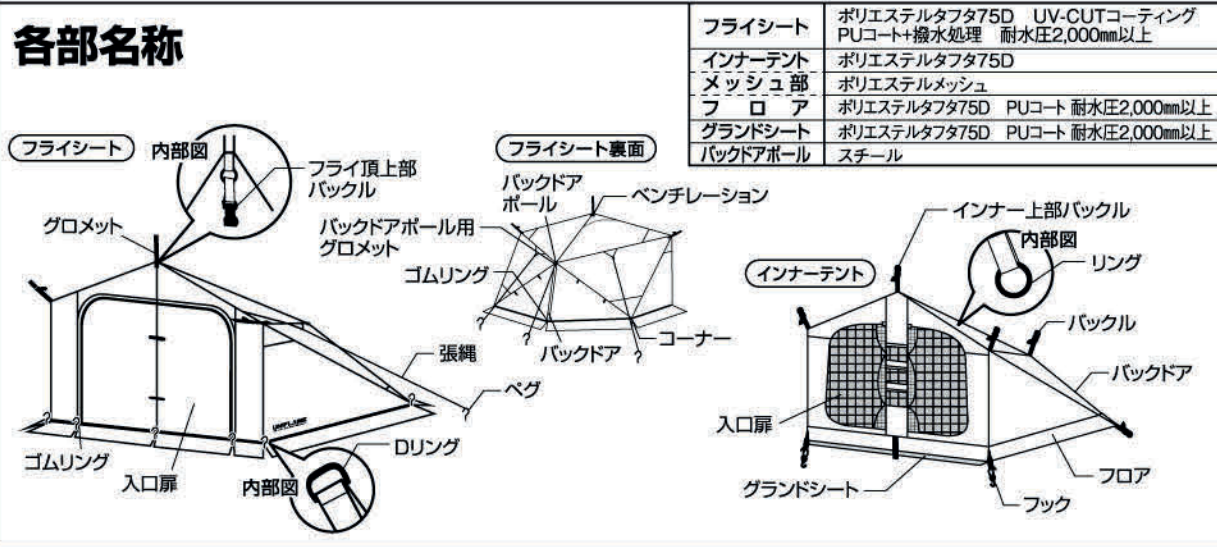
REVOスクエアテント4 TAN 4人用 取扱説明書

取扱説明書はお読み頂いた後も大切に保管してください。

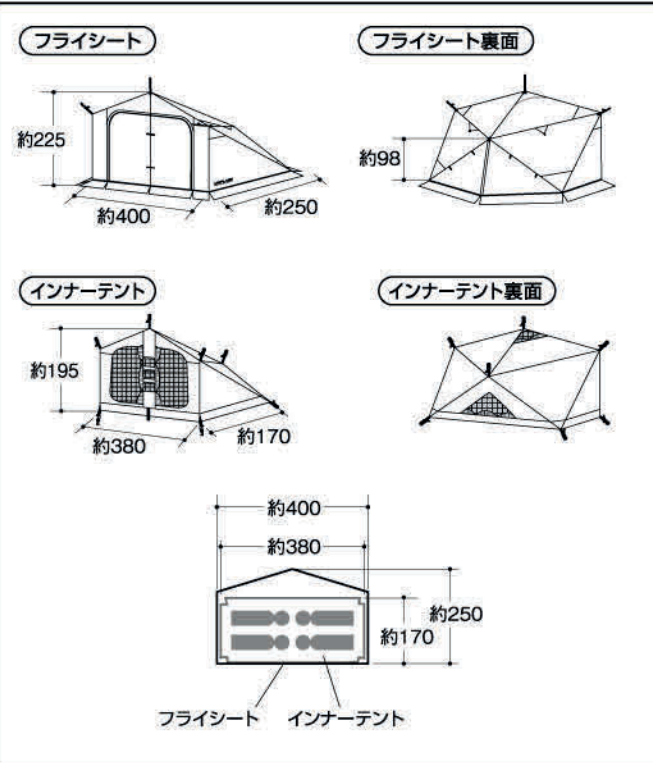
お出かけになる前に

ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みになり、部品の不具合がないか確認し試し張りをしてください。
本製品を設営するには別売のREVOスクエアタープ 4×4シリーズ、メインポール×2本(REVOスクエアタープ 4×4シリーズに使用のもの)、サイドポール×4本、ペグ×11本、ハンマーが必要です。(下記「推奨別売品」をご覧ください。)

各部名称



平面図・設営時寸法(単位 約cm)



セット内容

- ・フライシート×1
 - ・グランドシート×1
 - ・バックドアポール×1
 - ・インナーテント×1
 - ・張縄ロング4m×4(自在1ヶ付)
 - ・張縄バックドアポール用2.5m×1(自在1ヶ付)
 - ・収納ケース×1
 - ・ポールケース×1
 - ・ペグケース×1
- ※ペグケース、ポールケースには当社推奨別売品のペグ、ポールを収納し、本体収納ケースにまとめてしまうことができます。
※バックドアポール以外のポール、ハンマー、ペグは付属しておりません。下記の推奨別売品をご使用ください。

推奨別売品

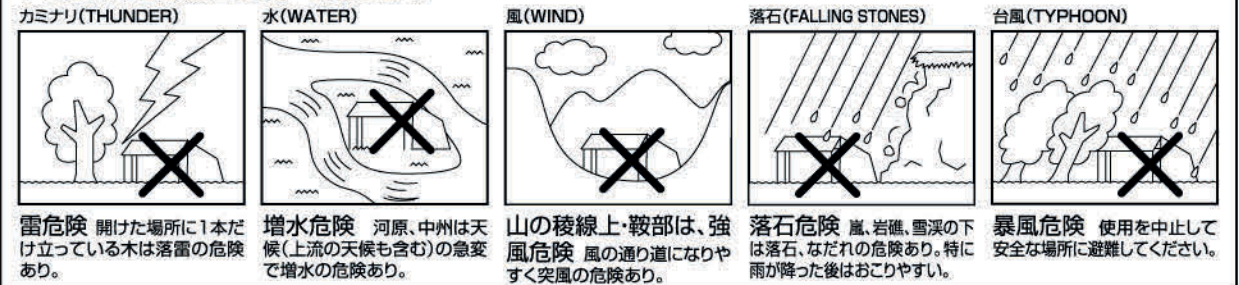
- ・REVOスクエアタープ 4×4シリーズ×1
 - ・サイドポール : No.682012 REVOポール180(2本組)×2組
 - ・ハンマー : No.681756 パワーベグSUS 300 または No.682326 ジュラパワーベグ 250
- ※180cmポール4本使用。 ※本数はREVOスクエアタープ側のサイドポールと調整してください。

警告

- ①REVOスクエアタープ 4×4シリーズが設営された状態で行ってください。設営方法については、REVOスクエアタープ 4×4シリーズの取扱説明書をご覧ください。
- ②テント内では、ガス、ガソリン、灯油、木炭等の燃焼物や燃焼器具を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒、酸素欠乏の危険があります。
- ③テント内でのタバコやキャンドルの使用、また本製品のそばでの焚き火や花火は避けてください。また本製品を取付したポールにランタンを吊るさないでください。可燃性繊維のため、生地への損傷や火災の危険があります。
- ④積雪時の使用はできません。また使用中、雪が降りはじめたら速やかに撤収してください。

設営場所の注意

下記の場所では設営しないでください。



設営時の注意

- ①設営場所はできるだけ、平らで水はけが良く、風の弱い場所を選んでください。
- ②テント底面に当たる所の石、岩、木の枝などは取り除いてから設営してください。破損の原因になります。
- ③設営は2人以上で行ってください。1人で設営した場合、無理な力がかかりやすくバックドアポール、生地などが破損する場合があります。
- ④常設用としては使用しないでください。紫外線により生地の劣化が早まります。

撤収後の注意

- ①ご使用後は汚れを落とし、よく乾かしてから日光のあたらない、風通しの良い所で保管収納してください。濡れたまま放置するとカビや生地の色移り、劣化の原因となります。
- ②海辺でご使用になったときは、水洗いをして塩分を落としてください。塩分が残ったまま放置すると生地部、バックドアポールの劣化が早まります。
- ③バックドアポールの接続部の砂、土はよく落としてください。接続部にキズがつきバックドアポールが抜けなくなる場合があります。

メンテナンス

- ①フライシートの撥水性が落ちたとき...
長期間の使用で水をはじかなくなったら、汚れを落とし、市販の防水スプレーを塗布してください。
 - ②シームテープが浮いてきたとき...
縫製部のシームテープが浮いてきたときは、アイロンを低温で当てれば再び接着します。完全に劣化した場合は市販のシームテープやシームシーラー(目止め液)をご利用ください。
 - ③ジッパーの動きが悪くなったとき...
ジッパーの滑りが悪くなったときは、ゴミや汚れを取り除き、潤滑剤がロウを塗り、数回開閉させてなじませてください。
 - ④生地の引き裂きキズや穴があいたとき...
市販のリペアシートを使用して補修できます。応急時はガムテープ等で補修しておけば広がりをおさえることができます。
- ※バックドアポールが破損した場合
長くご使用の間にバックドアポールが破損した場合、破損部分のみ交換修理できます。(有償修理)
お買い求めになった販売店へお持ちいただくか、直接当社アフターサービス係へお送りください。

アフターサービス

- ①万一、不良品等が生じた場合
当社までお問い合わせください。無償修理、又は交換させていただきます。
- ②誤ったご使用による故障等に関しては一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ③大きな破損が生じた場合や部品の交換、紛失などは当社までお問い合わせください。
- ④長くご使用の間にバックドアポールが破損した場合、破損部分のみ交換修理できます。(有償修理)

株式会社 **新越ワークス**

UNIFLAME 事業部

本社: 千葉県新習志野市田中新1011
TEL(0256)63-9851 FAX(0256)63-6553
★商品についてのお問い合わせは
東京営業所: 千葉県千葉市中央区新大塚4-3-13
TEL(03)3264-8311 FAX(03)3264-8310

ユニフレーム

設営方法

※設営・撤収は必ず2人以上で行ってください。1人で設営した場合、無理な力がかかりやすく生地などが破損する場合があります。

REVOスクエアタープ 4×4シリーズが設営された状態で行ってください。
設営方法については、REVOスクエアタープ 4×4シリーズの取扱説明書をご覧ください。

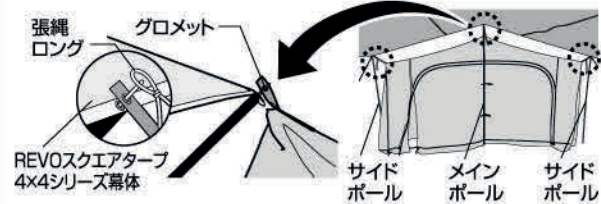
REVOスクエアテント4 TANだけの自立は破損する危険がありますのでできません。

1 メインポール(240cm)とサイドポール(180cm)にフライをセットします。

・メインポールを傾けてREVOスクエアタープ 4×4シリーズの張縄リングを一旦外し、フライのグロメットをポールの先端に差し込みます。

・張縄リングを戻し、メインポールを元の位置に立てます。(下部をREVOスクエアタープ 4×4シリーズの内側に向かって、若干斜めに立ててください。)

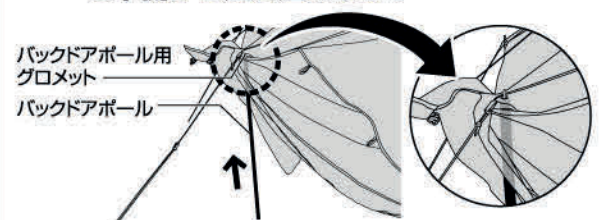
・サイドポール2カ所にも同様にフライシートを差し込みます。



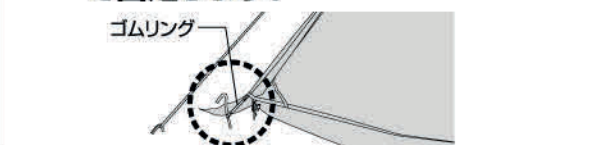
2 フライのバックドア上部に張縄を取り付け、ペグで固定します。



3 フライのバックドア上部にあるバックドアポール用グロメットにバックドアポールを下側から差し込みます。

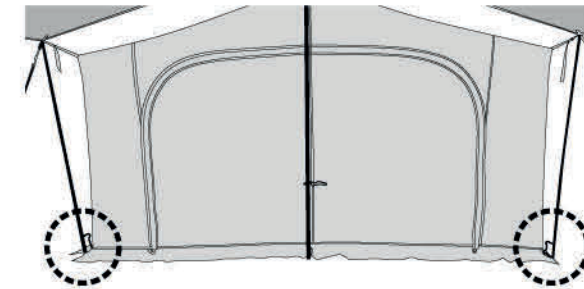


4 バックドアの先端のゴムリングをペグで固定します。

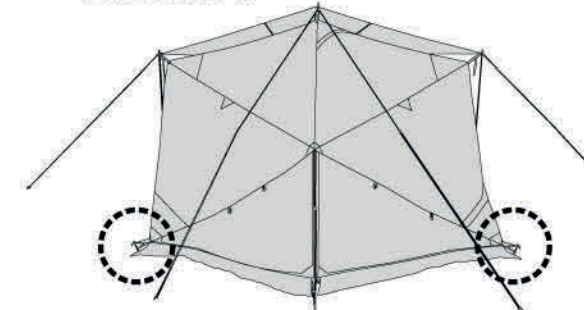


5 入口側の外側2カ所のゴムリングをペグで固定します。

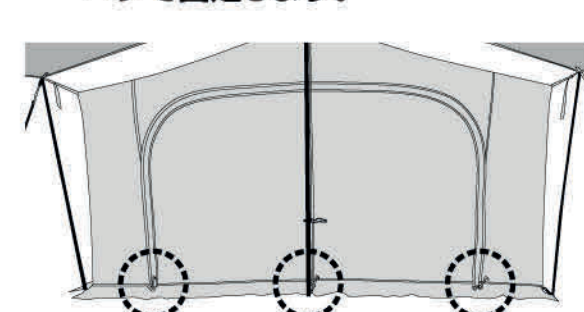
※正面から見てメインポールとテントの垂直線が合っているかどうか確認してください。



6 コーナー2カ所のゴムリングをペグで固定します。



7 入口側の内側3カ所のゴムリングをペグで固定します。



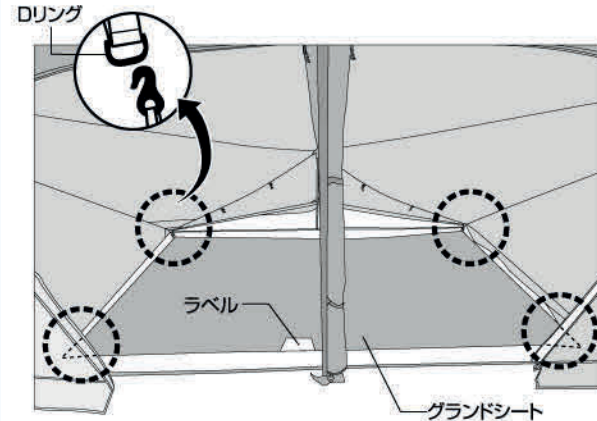
8 全体のシワを見ながら再度ペグを調整して固定します。

・平坦な場所ではない場合はたるみやすくなります。

9 フライ内にグランドシートを広げます。

・フライの入口扉を巻き上げてグランドシートを広げ、フック(4カ所)をフライ底部のDリングに引っ掛けます。

※グランドシートはラベルの付いている方が表面になるように広げてください。

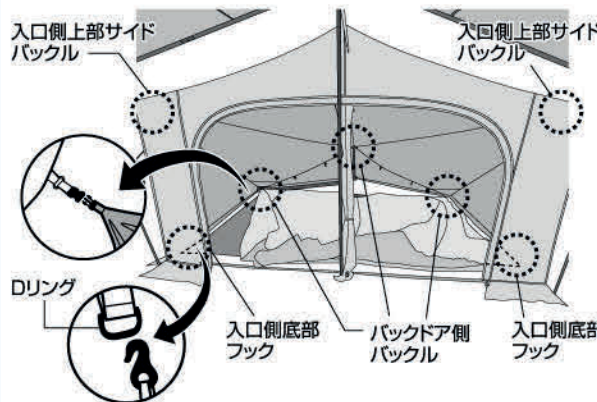


10 フライ内にインナーを広げます。

・グランドシートの上に、入口扉が手前になるようにしてインナーを広げます。

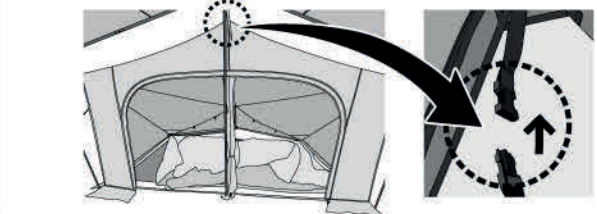
・バックドア側のバックル(3カ所)をフライに固定し、入口側底部のフック(2カ所)をフライ底部のDリングに引っ掛けた後、入口側上部サイドのバックル(2カ所)をフライに固定します。

※入口側のフックをかけるDリングは、グランドシートと兼用となっております。

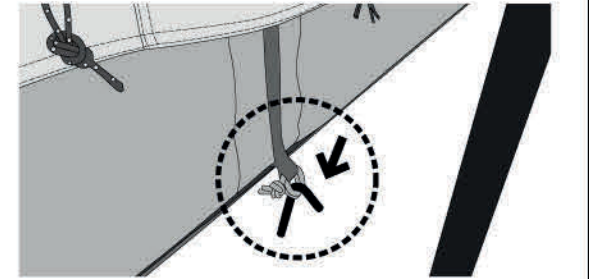


11 インナー上部のバックルを接続します。

・インナーに空気を入れながら、インナー上部とフライ頂上部のバックルを接続します。

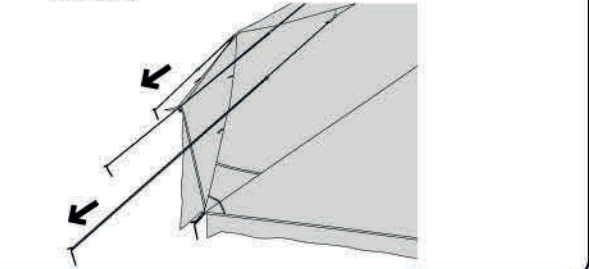


12 インナー入口のゴムリングをペグで固定します。

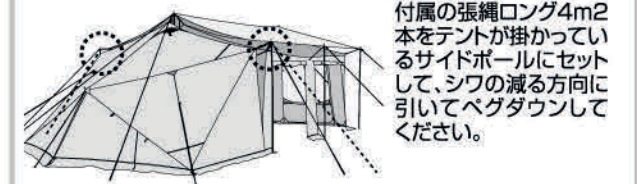


13 ペグで張縄を固定して完成!

・フライ外側の張縄をペグダウンして、自在で張りを調節します。このときフライ先端の張縄の張りも再度調整してください。



テントにシワが出るときは...



付属の張縄リング4m2本をテントが掛かっているサイドポールにセットして、シワの減る方向に引いてペグダウンしてください。

ランタン(電池式)を吊るす際の注意



ランタン(電池式)を吊るす際は、軽量タイプをご使用ください。生地に負担がかかり劣化の原因となります。

撤収方法

設営と逆の手順で行ってください。

撤収については設営と逆の手順で行ってください。インナーから撤収しますので、雨天時にも便利です。なおインナーをフライから外さなくても収納が可能です。

結露について

- フライシート内側やインナーテント内は日中と夜間との気温の温度差が激しい時や湿度の高い時ほど結露が生じます。
- グランドシートが結露しやすくなっています。
- 結露によりフライシート内側に付着した水滴が急な雨や風によりインナーテントに落ちてくる事がありますのであらかじめご了承ください。